

CO・OP

京都の生協

2012/January/No. 76
京都府生活協同組合連合会



おだやかな日も、地が揺れるときも、
——いつも暮らしによりそい、信頼されるラジオでありたい——

TalkTalk トークとーく

- KBS京都 ラジオ編成制作局 局長 むらかみ ゆうこ 村上 祐子さん
- 京都府生活協同組合連合会 会長理事 こばやし ともこ 小林 智子

対談

TalkTalk

トークとーく

おだやかな日も、地が揺れるときも、

——いつも暮らしによりそい、信頼されるラジオでありたい——

KBS京都 ラジオ編成制作局 局長

村上 祐子さん

京都府生活協同組合連合会 会長理事

小林 智子

JOBRRラジオ京都です——1951年 流れています。昨年3月の東日本大震災を12月24日の夕方5時、京都の家々に置かれたラジオから、このコールサインが聞こえてきました。以来60年、KBS京都のラジオ放送は、まちの暮らしに溶け込むように、お放送は、まちの暮らしに溶け込むように、

アナウンサー志望のきっかけは 小学3年生のとき……

小林 村上さんは長年、アナウンサーとしてキャリアを積んでこられ、インタビュアの経験もたくさんおありだと思いますが、きょうは「インタビューされる側」ということでよろしくお願ひします。

村上 相手の方のお話を引き出すことには慣れていますが、自分がたずねられる経験は数少なく、なかなか慣れることができません。やっぱりな相手だと思いますが(笑)、

よろしくお願ひいたします。

小林 さっそくですが、なぜアナウンサーになろうと思われたのですか。

村上 最初のきっかけは小学3年生の最後の国語の授業のときでした。1年間使った国語の教科書を1人ずつ読んで、読み間違えたら次の人に交代するというやり方で音読することになったのですが、たまたま私がトッパッターで読みはじめたら、一度も間

違わずに最後まで読み終えてしまったんです。

いつも母に「はっきりと大きな声で読みなさい」といわれていたのですが、音読はけっこう好きでしたが、このときはクラス中がだんだん静かに聴き入りだして、読みすすむうちに「このまま最後までトチるな。がんばれ!」と応援するような雰囲気になって、読み終えたときは大きな拍手で喜んでくれました。みんなの

C/O/N/T/E/N/T/S

トークとーく対談

おだやかな日も、地が揺れるときも、

——いつも暮らしによりそい、信頼されるラジオでありたい……	2
第42回京都消費者大会……	7
京都府生協連・小林智子会長理事が野田総理大臣に TPP交渉について緊急要請……	8
京都府食の安心・安全意見交換会……	9
2012国際協同組合年にむけての活動が すすめられました……	10

会員生協 NOW¹⁶ やましろ健康医療生活協同組合……12

TOPICS

●京都府府民生活部との定期懇談会……	14
●大学生協寄付講座「食文化と健康」……	14
●第23回近畿地区生協・行政合同会議……	14
●京都府生協理事長懇談会……	14
●知って得 とり・たまごの集い……	14
●京都府省エネ・節電対策連絡 調整会議第3回会議……	15

●2011産直意見交換会～鳥取……	15
●京都の生協活動への功労者表彰式……	15
●2011年度京都府青壮年・女性漁業者交流大会……	15
●大学生協京滋・奈良ブロック フェスティバル2012……	15
おもな行事のお知らせ……	16
探訪 京都障害者就業・生活支援センター……	16



KBS京都 ラジオ編成制作局 局長
村上 祐子さん



京都府生活協同組合連合会 会長理事
小林 智子

心がひとつになったようで、私の気持ちも高揚しましたね。それで、6年生から中学校を卒業するまでは放送係として、「みなさん、朝礼がはじまります。運動場に出てください」なんて放送をしています。

自分の声をみんなが聴いて、それによって笑ったり、動いたりしてくれる。その快感を知ってしまったので、高校では放送部に入って、現役アナウンサーとして活躍している

卒業生の励ましをうけ、大学時代はアナウンス教室でプロのレッスンをうけ、大学卒業と同時にKBS京都に入学しました。

ところが、勤続30年の表彰をうけ、「これからも信頼されるアナウンサーとして……」とお礼の言葉をのべたその1か月後に、人事異動で現在のポストに移ったんです。

ター集団で、いわば番組制作の現場です。編成部は、KBS京都ラジオのすべての放送の編成を担当する部局です。その両方を統括するのが編成制作局長の仕事です。

小林 そうすると、最近マイクに向かうことは……。村上 特殊な場合をのぞいて、ほとんどありませんね。さびしくはありますが、信頼されるラジオとしてありつづけるためには、こういうポジションも大切だと思っています。

ラジオの音、ラジオの音

——ラジオが生み出す信頼感

小林 私の子ども時代は、まだテレビが家になく、かじりつくようにしてラジオを聴いていました。最近では「自動車の中で聴くだけ」になっています。でも、東日本大震災ではラジオがとても役に立ったといわれています。

村上 被災地では、「停電のとき、唯一の情報源がラジオだった。ラジオがいちばん身近だった」とか、「不安な夜をすごしていたとき、ラジオから流れてくる音楽で癒された」という声が数多くよせ

られました。テレビとちがって、電池さえあれば聴けますし、手回しラジオなら電池も不要です。

小林 計画停電で電車のダイヤが混乱したときも、ラジオの情報が役立ったという話を聞きました。

また、「リスナーの耳になじみ、毎日の暮らしに密着している」という点も、ラジオの独自性であり、強みであると私は思っています。テレビとちがって音声のみの世界です。だから、長年のリスナーさんであつても、私の顔はご存じないけれども、たとえば仕事帰りに閉店まぎわのデパートの地下で必死にお惣菜を選びながら店員さんとやりとりをしている声を聴いて、「もしかしてKBSの村上さん？」

小林 そういう機動性・速報性においてはラジオは強いので、被災地ではリスナーから安否やライフラインの情報がよせられて、それをラジオで読み上げるといった、リスナーと局との連携も生まれま



と声をかけてくださるんですね。

それぐらい庶民的なメディアであり、身近な存在だからこそ、大きな災害が起きたときも、いつものパーソナリティーが、いつもの声で、いつものように語りかけることで、パニック状態におちいつている人を冷静にさせ、不安な気持ちによりそい、的確な情報を伝えることで信頼感を生み出すことができる。これは、映像に引きずられがちなテレビとの大きな違いだと思います。

小林 一方では情報の錯綜

という問題もあって、震災後、インターネットでガソリンや乾電池等の物資不足が伝えられ、それがさらにマスメディアで報道されて、被災地はもちろん、関西でも品不足が起りました。

村上 メールやツイッターといったインターネット上の情報ツールは功罪両面があるので、報道にたずさわる側としても、その情報のあつかい方には腐心しています。

たとえば、ツイッター上の「ガソリン不足」という「つぶやき」を、そのまま安易にラジオで放送すれば、給油所

に長蛇の列ができて、かえって燃料不足を増幅させてしまうかもしれないし、逆に、ツイッターで得た情報をもとに、ラジオで「○」という薬が不足している」とよびかけたら、リスナーから「予備を持っていく」という連絡があつて、現地にお薬を届けることができた、という例もあります。

ですから、なかなかむずかしいのですが、やはり放送する側としては正確な情報をお伝える責任があると考えています。

何をすべきか、何ができるか——東日本大震災への対応

小林 東日本大震災から復興するには、社会全体の取組みが必要だと思いますが、被災地から離れた地域のラジオ局としては、どんな支援を考えておられますか。

村上 まず文化放送をはじめ全国のラジオ局が「被災地にラジオを送ろう！」キャンペーンに取り組みまして、リスナーから寄せられた約80

00台のラジオを系列局ルートで送りました。KBS京都ラジオは系列局がありませんので、京都に避難してこられた方がたにラジオをお渡しすることに組み組みまして、これはいまも継続中です。

また、被災地の放送局を支援し、被災地と私たちをつなぐという意味で、ラジオ福島

日曜日の夕方に放送している「ラジオでつなごう——詩の磔」という番組で、福島在住の詩人・和合亮一さんがパーソナリティーをつとめておられます。KBS京都ラジオとしては、この番組のなかで被災地支援にかんする情報も放送しているわけです。

小林 被災地との距離や立場によって、支援の方法もさ

まざまですものね。どんな支援をするにせよ、大切なのは「被災した方がたのことを忘れない」ということではないでしょうか。その意味では、関西地方でも大きな地震が起きる可能性は大きいわけ、被災地の経験からしっかりと学び、きちんと備えておくことは、被災された方がたの思いにこたえることにもなるだろ





若い人たちにラジオを聴いてもらう課題

うと思っています。

私たち生協も、京都災害ボランティア支援センターと連携しながら被災地でのボランティア活動や物資提供をおこなってきました。数年前からは大規模な東南海地震を想定し、関西全域での図上防災訓練も実施しています。また、阪神・淡路大震災後、京都府とのあいだで「応急対策物資供給協定」を締結しました。

村上 KBS京都も、リスナーから「東北へボランティアに行きたい」という声がたくさん寄せられたとき、京都災害ボランティア支援センターに相談して、「現地の受入態勢が整うまで、少し待ってください。すぐに行っても『ボランティア難民』になるだけです」とよびかけるなどしました。

かりますし、今回のような大きな災害が起きたときには、企業も非営利団体も行政も報道機関もお互いに協力しないと、ちゃんと対応できませんね。ラジオ局間の連携としては、滋賀県で、NHK大津放送局がよびかけられて、AM局、FM局、コミュニティFMの垣根をこえて、防災について話し合おうという会合がはじまりました。今後もこうした取組みを継続していくことが大切だと思っています。

番組制作の現場では、「時間の経過によって、必要とされる支援内容も変化するので、きめ細やかに対応していかう」と話し合っています。つねに「われわれ放送人は何をすべきか、何ができるのか」という意識をもって、息の長い支援に取り組んでいきたいですし、これは京都が被災地になった場合にも大事なことだと思っています。

東日本大震災を経験したいま、「京都でも必ず大きな災害が起きる」という前提で動かなければなりませんし、「そのときKBS京都は何をすべきなのか、何ができるのか」ということをしっかり考えて、いまから備えておく必要があります。もう「想定外」とはいえませんが、しっかり準備しておくことが、先ほどおっしゃったように、「被災した方がたのことを忘れない」ということになるだろうと思います。

小林 今後ますます大きな役割が期待されるラジオですが、日頃からラジオになじんでおかないと、いざというときに十分に活用できないような気がします。ラジオとの接点をふやすポイントは何でしょうか。

村上 いちばんの課題は、若い人たちにラジオを聴いてもらうことだと思っています。

村上 ラジオを聴いていると、映像に頼れない分、「聴く力」が育ちます。中高年の

方は、いまはラジオと縁遠くても若い頃に深夜放送に親しんでいた方が多いので、けっ

こう聴く力をお持ちですが、年齢が下がるにつれて、自分の聴きたいものや見たいもの

には接するけれども、人の話を聴いて理解する力は落ちるという傾向が強くなります。



小林 被災地の状況を聞いていますと、もともと地域のコミュニティがしっかりして

地域のつながりづくりをよめるために ——地域メディア・生協の役割

インターネットやスマートフォンでラジオが聴ける。radikoを2011年4月に試験配信、10月から本配信しました。
これなら、家でラジオを聴く習慣がない中高生も、KBS京都ラジオが聴けるんです。いまのところ聴取エリアは京都府内ですが、若い人たちにとってはかなり新鮮な体

験になっているようで、「おもしろい」という反応もありました。
小林 とかく私たちは他人のことに無関心になりがちです。ので、「聴く力」を育てることは、地域社会にとっても大切ですね。
地域の暮らしに密着したラジオ局として、これからどんな番組を発信していきたいと

お考えですか。
村上 京都というまちは、伝統工芸や芸術、商業、科学技術や教育など、さまざまな分野でぬきんでた財産をたくさんもっていますので、それを発掘して、ラジオで的確に発信していきたいですね。
そうすることで、「リスナーの方がたの暮らしに役立つラジオ」「頼れるラジオ」

「信頼されるラジオ」「聴いてよかったと思っていただけけるラジオ」によりいつそう近づくのではないかと。そのためには、私自身も、もつとまちを歩いて、そこに暮らしてらっしゃる方がたのお話をしっかりと聴いて、場合によってはの方がたのすばらしいお話をラジオの電波に乗せていきたいと思っています。

いたところは、再生に向けた動きが早く立ち上がっているということでした。都会では、「隣は何をする人ぞ」という希薄な関係性になりがちですが、防災という観点で考えると、ふだんから地域のつながりを結び直していくことが大切ですし、私たち生協がはたす役割を自覚しなければなりません。
村上 阪神・淡路大震災のとき、淡路島の北淡地域では、消防団の方がたがお年寄りの寝ている部屋もふくめて、すべて把握されていたそうです。だから、いち早く救出できて、誰ひとり犠牲者を出さなかつ

た。これは大きな教訓ですね。私も自宅の近くの生協のお店をよく利用していますが、生協が、消費者目線も生産者目線ももつたうえで、生活者目線で見えてきたことを事業に反映させておられるのはすごいと思います。
そういう生協だからこそ、地域のつながりづくりのためにできることも多いのではないのでしょうか。たとえば、共同購入の場でも、お店でも、困っている人やたいへんそうなる人がいれば、まずはその人のことを「気にする」という感覚が大切ではないかと思

います。
そのうえで、住民団体のみならず行政の方がたも私たちメディアも連携して、いっしょに動いていけば、これほどパワーのあるものはないでしょうし、私たちラジオ局もその一員としてがんばっていききたいと思っています。
小林 これからはもつとラジオを聴いて（笑）、「聴く力」をきたえ、まわりの「困っている」とか、「こんなうれしいことがあった」という声をしつかりうけていきたいと思います。
本日はどうもありがとうございます。

（写真撮影・有田知行）

プロフィール：村上祐子(むらかみ ゆうこ)

- ◆1955年生まれ ◆出身地：大阪府 ◆現職：ラジオ編成制作局長。2009年2月、アナウンス部長をへて現職。
- ◆好きな言葉：基本が1あれば100にすることだってできる。（中田語録） ◆趣味：ガーデニング、京都名所散歩
- ◆好きなもの・こと：気の合う仲間と仕事のあと、お酒を飲みながら語り合うことは、入社以来つづく私の大事な時間です。
- ◆ひとこと自己PR：年を重ねる喜びを感じながら仕事をしていきたい。いつまでも輝いていたい。
- ◆過去の担当番組：ラジオ／「桂枝雀のモーニングサークル」「桂都丸のサークルタウン」「一タニ聴なつメロ大全集」「KBSニュースライナー」「KBSエリア5」「村上祐子の情報ラジオピア」「笑顔が見える～村上祐子のラジオかまい隊！」「ゆうYOU京都（火・木・金）」「あんDOきょうと」「歌のない歌謡曲（月～金）」他 ・テレビ／「deちゅう」他
- ◆その他活動（執筆・音楽活動など）：「アナウンサーの仕事」「人前で話すには」などをテーマに講演依頼があり、小学校の児童や保護者、大学生の前で話す機会が多くなりました。現職に着任以来、さらに各種シンポジウムのコーディネーターや講演依頼が多くなり、まさにてんてこまいの状況です。



第42回京都消費者大会

「災害に備えるくらし・地域・社会」をテーマに

2011年9月10日(土)、
 コーピング京都で開催され、
 約90人が参加しました。主催
 はNPO法人コンシューマー
 ズ京都で、京都府・京都市の
 後援をうけました。

第1部「東日本大震災・現
 地からのレポート」では、岩
 手県消費者団体連絡協議会・
 伊藤慶子事務局長、福島県消
 費者ネットワーク・佐藤一夫
 事務局長が被災地の状況につ
 いて報告しました。



東日本大震災をうけて



岩手県消費者団体連絡協議会・
 伊藤慶子事務局長

第2部「防災・減災——私
 たちにできること」では、神
 戸大学工学部・塩崎賢明教授
 が「東日本大震災の被害と復
 興」と題して講演。「平時か
 ら地域防災計画を实のあるも
 のにし、復興の備えを含めて
 おくことが不可欠」と強調さ
 れました。

京都生協、大学生協京滋・
 奈良ブロック、京都府庁生協
 から被災地支援活動などにつ
 いてのリリース発言がありまし
 た。

第2回京都の生協活動を豊かに 発展させる協議会(KSK) 「省エネ・節電対策への対応」 について意見交換

2011年10月11日(火)、
 せいきよう会館で開催され、
 役職員・組合員あわせて22人
 が参加しました。京都府生協
 連・廣瀬佳代常任理事がコー
 ディネーターをつとめました。
 電力不足が予想された今夏、
 会員生協でどのような取組み
 がおこなわれたのか、今後ど
 のような対策案を検討してい
 けばいいのかなどについて考
 えあいました。

京都生協機関組織運営部・
 中垣延広環境コンプライアンス
 担当から、1991年に決
 定した環境政策にもとづいて
 環境保全活動をすすめてきた
 成果、店舗などでの省エネ・
 節電の取組み、組合員の意見
 などが報告されました。

京都府庁生協・今西静生専
 務理事は、府庁の昼休み休憩
 時間が1時〜2時になったこ
 とをうけての取組みについて
 報告。京都大学生協理事会・

井崎宏子さん、京都医療生協・
 田中弘専務理事からも、それ
 ぞれ報告がありました。

京都府生協連・坂本茂専務
 補佐・事務局長(兼務)は「節
 電とエネルギーに関するアン
 ケート結果報告」(生協総合
 研究所)について紹介し、コ
 メントしました。



京都生活協同組合・
 中垣延広環境コンプライアンス担当

参加者からは「今夏の節電
 効果の検証を見きわめないと
 いけない」「ライフスタイル
 の見直しをしなければならな
 い」「くらしのあり方の見直
 しを組合員にどのように提起
 していくのが課題だと思
 う」などの意見や提案が出さ
 れ、交流しました。

京都府くらしのひろば

2011年10月22日(土)、
 宮津市・みやづ歴史の館で開
 催されました。主催は京都府・
 宮津与謝消費生活センター、
 京都府くらしの安心・安全ネ
 ットワーク。

東日本大震災の発生をうけ
 て、安全・安心なくらしにつ
 いて考えあいました。KBS
 京都ラジオ・村上祐子編成制
 作局長が基調講演。NPO法
 人コンシューマーズ京都・齋
 藤紀子理事らをパネリストに
 デイスカッションがおこなわ
 れました。京都府生協連はブ
 ース出展し、生協の震災対応
 を紹介しました。



消費者のくらし・行動はどう変わったか

京都府生協連・小林智子会長理事が 野田総理大臣にTPP交渉について緊急要請

2011年11月8日(火)、
京都府生協連・小林智子会長
理事は、以下の内容で緊急要
請をおこないました。

TPP交渉についての 緊急要請書

総理は、11月12日から開かれ
るAPEC首脳会議の前にも、
TPP(環太平洋連携協定)交
渉への参加についての「政治判
断をおこなう」と発言されてい
ます。

現在、44道府県議会がTPP
交渉への参加について「反対な
いし慎重」の意見書を上げてい
るほか、JA全中が中心となり、
農業者団体・漁業者団体・消費
者団体などがいっしょに反対の
署名活動をすすめています。

TPP交渉に参加することで、
関税および非関税障壁の撤廃が
すすめられるならば、日本農業
が大きな打撃をこうむるだけ
なく、食の安全・医療・保険・
労働など、くらしのあらゆる分
野でとりかえしのつかない影響
がもたらされるのではないかと
いう、強い不安と危惧が国民の
中にひろく存在しています。

このような状況のもとで、以
下のことを政府に要請するも
です。

一、TPPにかんする確かな情
報を提供していただくこと

政府がこれまでに入手した
情報についてはオープンにし、
マスコミ・ホームページ等のさ
まざまな広報手段により、多く
の国民に知らせてください。

一、国民的な議論が必要であり、
旺盛な議論の場をつくっていただ
くこと

TPPの内容についての情報
提供がきわめて不十分ななか、
政府内においても、また産業界・
諸団体間においてもそれぞれに
異なる見通しが語られているよ
うに思われます。

確かな情報の提供を前提に、
国民的な議論の場をつくってくだ
さい。

一、拙速にすすめるのではなく、
国民の理解と合意を形成してい
ただくこと

TPP交渉への参加の是非に
ついては、国論を二分する状況
となっており、与党内において
も意見が大きく分かれていま
す。このような状況のもとで、拙
速な政治判断にふみきることは、
国民の不安と不信をさらにつ
つることになります。

情報開示をすすめる、広範な議
論をおこなうなかで、国民の理
解と合意を形成するようにして
ください。

以上

集团的消費者被害救済制度 学習会

2011年11月7日(月)、
登録会館で、「集团的消費者
被害救済制度で大きく変わる
消費者の権利」をテーマに学
習会が開かれました。



NPO法人京都消費者契約ネットワーク・
長野浩三理事・事務局長

京都府とNPO法人コンシ
ューマーズ京都の共催による
もので、適格消費者団体・N
PO法人京都消費者契約ネッ
トワーク・長野浩三理事・事
務局長(弁護士)が、立法化
にむけての作業がすすめられ
ている新制度の意義と内容に
ついて講演しました。23人が
参加しました。

現在の消費者団体訴訟制度

は、適格消費者団体が個々の
消費者に代わって差止請求訴
訟を提起できる制度になって
いますが、損害金等の請求を
おこなうことができないた
め、消費者被害を救済する
ところまではいたっていません。
制度の拡充にむけて、検討
がすすめられてきました。

消費者団体がこの制度を継続
的に活用できる内容とすべき
である。また、この制度を担
う適格消費者団体に対して、
財政的、制度的支援措置を設
けられるべきである。

「消費者のための新訴訟制度」 への意見書を送付

適格消費者団体・NPO法
人京都消費者契約ネットワー
ク(高島英弘理事長)は、
2011年11月8日(火)、
意見書を内閣府等に送付しま
した。

実効性ある集团的消費者被
害救済制度の創設を求める
意見書(骨子)

1. 必ず2012年通常国会での
立法化をするべきである。
2. 対象事案については、この制
度の実効性を確保するために
適用範囲を狭めるべきではな
い。
3. 財政的負担につき、この制度
の手續き進行主体である適格

.....
適格消費者団体・NPO法
人消費者支援機構関西(榎彰
徳理事長)は、2011年10
月26日(水)、集团的消費者
被害救済制度にかんする意見
書を内閣府等に送付しました。

京都府食の安心・安全意見交換会 「放射性物質についての取組み」をテーマに

2011年11月28日(月)、
京都府保健環境研究所で開催
されました。

京都府と消費者団体が意見
交換をおこない、府の食の安
心・安全対策に反映させると
ともに、相互の意思疎通を
図ることを目的に毎年開催
されているものです。今回は「放
射性物質についての食の安心・
安全の取組み」がテーマ。

はじめに京都府農林水産部
食の安心・安全推進課・川崎
淳司課長から開会のあいさつ
があり、食品検査や環境測定
に使用される放射性物質検査
機器等を視察、説明をうけま
した。



京都府食の安心・安全推進課・川崎淳司課長



放射性物質を検査する機器を視察

つづいて、食の安心・安全
推進課と生活衛生課から
「2011年度の検査体制お
よび結果について」、保健環
境研究所から「保健環境研究
所での検査業務について(主
に放射性物質関係)」、報告が
ありました。参加者からは「ど
のような基準で検査対象品目
を設定しているのか」「こん
ご検査の品目数をふやす計画
はあるか」などの質問があり、
意見交換しました。

新日本婦人の会京都府本
部、京都府連合婦人会、
NPO法人京都消費生活有資
格者の会、NPO法人コンシ
ユーマーズ京都、京都府生協
連から13人が参加しました。

食品のリスクを考える ワークショップ

2011年11月11日(金)、
京都府公館で、内閣府食品安
全委員会・京都府主催により
開催、26人が参加しました。

内閣府食品安全委員会事務
局勧告広報課・二瓶重三子技
術参与がワークショップの目
的などを紹介。同・久保順一
リスクコミュニケーション専門
門官が「生食用食肉のリスク
評価」について説明、京都府
健康福祉部生活衛生課・宮野
前重希主任が京都府の食の安
心・安全の取組みを報告しま
した。



生食肉の食中毒リスクは……

ワークショップでは、5
6人ずつ4グループに分かれ
て、「生食肉による食中毒の
リスクを理解するために必要
なこと」をテーマに意見交換
後、模造紙に各人の意見を書
き出して発表しました。

日本生協連セミナー 「放射性物質と食品の安全」

2011年12月9日(金)、
生協会館新大阪で開催されま
した。大阪府立大学放射線研
究センター・古田雅一教授が、
放射性物質の人体への影響と
食品の安全についての基礎知
識について講演。

つづいてグループに分かれ
て、放射性物質のリスクのう
けとめ方についてディスカッ
ションをおこないました。放
射性物質はゼロであるべき
か、全品検査すべきかどうか
などについて議論しました。

2011・京都・ たべるたいせつフォーラム

2011年11月23日(水)、
京都府パン工業組合事務所
(木下商店)で開催。



(社)京都府食品産業協会・
山本隆英会長があいさつ

当日は、京都生協キッズク
ラブメンバーとその保護者の
みなさんを中心に12組28人が
参加しました。
パンの生地づくりから始ま
り、発酵した生地を餡やクリ
ーム、ウインナーやハムを入
れオーブンへ。会場に焼き立
てパンの香りが充満しました。
楽しい食育体験の一日とな
りました。



おいしくできるかなあ……

京都の食文化についての理
解をふかめる体験型食育活動
として「親子パンづくり教室」
を実施しました。

(社)京都食品産業協会、京都
生協キッズクラブ、京都府生
協連の共催で、(社)京都府食
産業協会が認定する「味の匠・
京のフードマイスター」植田
哲夫さんが講師をつとめまし
た。

2012 国際協同組合年にむけての活動がすすめられました

（協同組合がよりよい社会を築きます）

第11回京都府協同組合職員体験・交流学校

2011年9月8日（木）
（9日（金）、宇治茶会館（宇治市）などを会場に開催されました。主催は京都府協同組合連絡協議会（J A 中央会、漁連、森連、生協連で構成）。

京都府内の協同組合組織に働く職員の育成と共育を目的



くらしの中に京都のお茶を

として、2000年度より開催されています。

今回の当番はJ A 京都中央会で、テーマは「京都山城地方の農産物の生産・流通を学ぶ」でした。

1日目は、J A 京都中央会 京都府茶生産協議会・小倉孝保参加が「お茶をめぐる情勢について」、京都府茶生産協議会・吉田利一会長が「京都府茶生産協議会の取組みについて」、京都府茶業会議所・西口勝巳常務理事が「京都府茶業会議所の取組みについて」をテーマに講義。

その後、京都府茶業研究所を見学し、吉田一夫所長の講義をうけました。

2日目は、宇治茶会館で日本茶インストラクターによる「玉露の入れ方」や、日本茶の手揉み製法を体験しました。J A・漁連・森連・生協から26人の参加がありました。

「日本の生協の2020年ビジョンがめざすもの」学習会

2011年12月1日（木）、

ハートピア京都で、日本生協連・芳賀唯史専務理事を講師に招き、学習会を開催しました。大学生協京都事業連合・京都府生協連の共催によるもので、50人が参加しました。



日本生協連・芳賀唯史専務理事が講演

芳賀専務理事は「あたらしい時代の要請とさびしい経済環境のなかで、日本の生協はどうあるべきか、何をめざすべきかを、2020年ビジョンでしめした」とのべ、10年後にありたい姿とアクションプランについて話されました。

東日本震災の復興と国際協同組合年をむかえての生協活動のあり方について、問題提起していただきました。

京都府協同組合連絡協議会 四連会長会議

2011年11月26日（土）、京都府総合見本市会館（パルスプラザ）で開催しました。

J A 京都中央会総務部・西浦美智代部長が司会進行、京都府生協連・坂本茂専務補佐・事務局長（兼務）が「2012 国際協同組合年記念事業（案）」「2010年度活動まとめと2011年度方針（案）」「2010年度会計報告と2011年度予算（案）」について報告、承認されました。

J A 京都中央会・中川泰宏会長、J F 京都漁連・佐々木新一郎会長理事、京都府森連・青合幹夫専務理事、京都府生協連・小林智子会長理事が出席し、生産者・消費者の大交流活動をすすめることなどが話し合われました。

京都府内での国際協同組合年を記念する取組み

（2012年予定行事）

京都府協同組合連絡協議会を「母体」（2012 国際協同組合年記念事業京都府実行委員会）として、以下の事業を企画・推進します。

- ◇「生産と消費をむすぶ10万人協同組合間大交流活動」
……2012年をとおして
- ◇「国際協同組合デー第23回 京都集会」の開催
……7月4日予定
- ◇「第12回京都府協同組合体験・交流学校」の開催。

テーマ・森林のはたす役割と協同組合

……9月ないし10月予定

◇「大学生協寄付講座 協同組合の過去・現在・未来——ひと・絆・社会連帯をもとめて——」
……8月28日～予定

◇各組織の広報媒体を活用した「府内協同組合紹介」
……2012年をとおして

◇行政機関・マスコミへの周知・理解促進

「国際協同組合年」とは？

国連では1957年より「国際年」を設け、共通の重要テーマについて、各国や世界全体が1年間を通じて、よびかけや対策をおこなうよう取り組んでいます。

2009年12月の総会で、国連は2012年を「国際協同組合年 (International Year of Co-operatives = IYC)」とすることを宣言しました。

これは、協同組合がもたらす社会経済的発展への貢献が



2012 国際協同組合年

国際的に認められたあかしで、とくに協同組合が貧困削減・仕事の創出・社会的統合にはたす役割が着目されています。IYCには3つの大きな目的があります。

(1) 協同組合についての社会的認知度を高める……協同組合の貢献・協同組合の世界のネットワーク・コミュニティ構築や平和への取組みなどについて知ってもらう。

(2) 協同組合の設立や発展を促進する。

(3) 協同組合の設立や発展につながる政策を定めるよう政府や関係機関に働きかける。これらの目的にむかって、国際的にも国内でもさまざまな取組みがおこなわれます。国際的には、国連や国際協同組合同盟 (ICA) などが中心となり、IYCにむけた計画がすすめられているほか、国内でも全国実行委員会が発

足しています。



東日本大震災復興支援
つながろう
CO-OP アクション

協同組合憲章づくりがすすんでいます

2012協同組合年全国実行委員会は、「協同組合憲章 (仮称)」の策定を重要な取組みのひとつとしています。実行委員会幹事会のもとに「協同組合憲章検討委員会」が設置され、作業がすすめられています。

2011年7月14日 (木)、第1次案が提出されました。骨子を以下に紹介します。

1. 前文 (抜粋、以下同じ)
協同組合を今後いっそう発

展させるための基本的な理念

支援する。

と原則とを明らかにし、さらに政府にたいして、協同組合全体を貫く協同組合政策の基本的な考え方と方針を明らかにするよう求めるため、ここに協同組合憲章草案を定める。

(3) 地域社会の活性化を図るために、協同組合など地域社会に根ざす諸組織を支援する。

2. 基本理念

(4) 協同組合に関する教育・研究を支援する。

3. 政府の協同組合政策の基本原則

(5) 協同組合の国際的な活動を支援する。

(1) 協同組合の価値と原則を尊重する。

(6) 協同組合に関する統一的な行政窓口を確立する。

(2) 協同組合の設立の自由を尊重する。

(7) 協同組合の制度的枠組みを整備する。

(3) 協同組合の自治と自立を尊重する。

(8) 協同組合における定款自治の強化を支援する。

(4) 協同組合が地域社会の持続的発展に貢献することを重視する。

(9) 協同組合についての包括的な統計を整備する。

(5) 協同組合を、社会経済システムの有な構成要素として位置付ける。

(10) 協同組合の社会的貢献について調査する。

4. 政府の協同組合政策の行動指針

(1) 協同組合が地域の社会的・経済的課題の解決に取り組み、その活動を支援する。

(2) 地域のニーズに即した新たな協同組合の設立を



地域社会に根ざす協同組合

やましる健康医療生活協同組合 河本一成理事長を訪ねて

確かに誰もが納得する 医療・保健を実現するために

やましる健康医療生協本部のあるあさくら診療所は、宇治市の閑静な住宅街のなかにあります。めぐまれた環境のなかであって、施設もゆつたりとしています。

内科・リハビリテーション科・放射線科・神経内科のほか、歯科・ケアステーション・ヘルパーステーションなどをそなえています。河本一成理事長をお訪ねしました。

小林 まず設立当時のこと 会を開いてきました。設立から、おうかがいしたいのですが。

河本 「みんなの医療生協をつくろう」と、1992年から設立準備活動をはじめ、集会所や個人のご自宅などで、100カ所以上の「医療懇談



やましる健康医療生協・河本一成理事長

会」を開いてきました。設立されたのは、1994年です。医者が地域に出むいて健康相談をしながら、どんな医療をめざすのかについて、住民と対話をしながら、診療所をつくっていったというのは、府南部ではこれまでなかった

ことだったと思います。

ユニチカ宇治工場での慢性二硫化炭素中毒問題も大きなきっかけとなりました。労働組合や地域団体・法律事務所などがいっしょに医療生協づくりにくわわったということも、設立にかかわる特徴のひとつです。

小林 「自分たちの診療所をつくりたい」という熱い願いがあったんですね。

いま、組合員のくらしはほんとうにきびしくなっています。医療の現場はどのような状況でしょうか。

国民皆保険制度のくずれにたいしての活動

河本 経済的な困難をかかえる人が多くなり、保険料や自己負担率の高さから、薬がなくなっても通院されない、薬を間引いて飲まれるといった事態がすすんでいます。

検査にどれだけお金がかかるかわからないといった不安から検査を控え、その結果、

重症化してしまう患者さんがふえています。

医療生協として、どれだけ患者さんにていねいに相談にのり、情報提供していけるか、もっと勉強していかなければならないと思っています。

小林 やましる健康医療生協さんは、医療制度そのものを変えていくために、署名活動や駅頭での宣伝活動に熱心に取り組んでおられます。

河本 病気というのは患者さんご本人の生活と労働にかかわっているものであり、社会環境と切り離すことのできないものです。

病気を治すことと、社会を変えていくことは一体のものだと考えています。

内科と歯科、そして介護事業との連携で

小林 歯科が併設されているのも特色になっていますね。

河本 内科・神経内科を中心としてスタートしましたが、2001年から歯科が併設されました。歯科があることは、内科としても心づよいんです。

たとえば、歯の治療をしていながら糖尿病が発見されることもあるし、逆に糖尿病の治療をしている患者さんに

歯科の診療をすすめるという連携ができるからです。

そのほか、居宅介護支援をおこなっているケアステーションあさくらが、この本部に近しいところにありますし、京都生協さんのお店があったところにヘルパーステーション「さぼーとゆう・ゆう・ゆう」を設置して、介護事業をすすめています。

訪問診療の取組み

小林 往診活動を積極的に取り組んでおられるとうかがいました。

河本 外来の診療が終わったあと、内科だけでなく歯科も患者さんのご自宅を訪問して、診療をおこなっています。「診療所に通える人にも、通えない人にも。すべての人に生きる力を」という考えで、

チームを組んで在宅医療をすすめています。



組合員活動が旺盛に



京都府生協連・小林智子会長理事

組合員のサークル活動が いろいろどりに

小林 やましろ健康医療生協さんには、たくさんさんのサークルがあり、組合員活動が旺盛にすすめられています。

河本 「野山を歩こう会」「茶(さ)ろんこあみ」「手づくり教室」「園芸サークル」「絵手紙サークル」「手話教室」など、たくさんさんのサークルがあります。「歌声喫茶サークル」では、わたしもいっしょにカラオケをしたりしています。

「○○○したい」という自発的な要求が大事なんです。家から出なかつた方が、外に出るようになります。顔の表情が変わってきます。くらしのなかで健康づくりがされていくということなんです。

恒例になっている「やましろ健康まつり」には毎年1000人以上が参加して、コンサートをしたり、健康チェックをしたり、にぎやかですよ。

小林 一人ひとりが主体的に健康づくりをしていくことが大事だということが、やましろ「健康」医療生協という名前に反映されているということなんです。

河本 一人ひとりが主体的に健康づくりをしていくことが大事だということが、やましろ「健康」医療生協という名前に反映されているということなんです。

医療は生活の一部分であり、地域の一部分
河本 医療本来の使命は、人びとがより健康にくらせるように、より健康な地域づくりがすすむように、ということにあります。
ですから、医師や職員がどんどん地域に出かけていって、

たくさんさんの「医療懇談会」や学習会・対話の機会をつくっていくということが大切だと考えています。

原発問題、TPP問題

小林 昨年3月に発生した東日本大震災にさいして、生協が人と人とのつながりをつくっていくうえで重要な役割をはたしました。

河本 やましろ健康医療生協の職員も何度か現地に行きました。いま、原発と原爆をテーマにした学習会をしようとして準備をしているところです。放射線被害という点では共通していますから。

やましろ健康医療生協には、原爆で被爆された方も通院されています。原爆被害は、66年たつてもまだ終わっていないのです。

小林 いまは、くらしのなかから、日本のエネルギー政策、そして原発問題を考えていく、よい機会だと思えます。TPP(環太平洋連携協定)問題は、医療制度にたいしても大きな影響をあたえるといわれています。

河本 みんなで声を上げていく必要があります。日本国内の産業全体をどのようにし

ていくかを議論していくことが大事であつて、「バスに乗り遅れるな」というだけの議論ではダメだと思います。

株式会社が医療機関を経営できることや、外国人労働者の導入、保険制度を米国型にしていく動きなど、医療を利潤追求の手段としていく考え方が土台にあります。

そうではなくて、医療は社会的な共通の財産であり、国が責任をもつて保持していかなければならない性質のものですよ。

会員生協間の交流・連携を

小林 京都府生協連には医療・地域・大学・職域・共済と19の会員生協が加入していますが、もっと交流をふかめることによって、事業や活動の提携をすすめていけたらと思っています。

河本 これまで、京都生協さんと共同で憲法や平和の学習会を開催したり、店舗での健康チェック活動をおこなつたりしてきました。

小林 福祉事業や共済活動などでも、いっしょにできることをすすめていけたらと思えます。

これから、どのような医療

生協のあり方を展望されておられるか、お聞かせください。
河本 「気軽に受診できる、なんでも相談できる、みんなの診療所をつくろう」という初心を大事にして、地域に頼られる存在になっていきたいと思っています。

小林 きょうはたいへん、ご多忙のなか、ありがとうございます。



やましろ健康医療生協・あさくら診療所

やましろ健康医療 生活協同組合

代表者/理事長: 河本 一成
専務理事: 行松 龍美
所在地/宇治市大久保町山ノ内19-1
TEL.0774-46-5151
事業高/3億0,706万円
組合員数/4,593人
設立年月日/1994年2月23日
http://ha2.seikyone.jp/home/yamashiro/

京都府府民生活部との
定期懇談会



京都府府民生活部・金谷浩志部長

2011年8月3日(水)、
京都テルサで開催されました。

京都府からは府民生活部・金谷浩志部長、足立敏消費生活安全センター長、野口武彦参事、北村有希子副課長、武元朱美副課長、藤江拓司主査が出席。

京都府生協連からは小林智子会長理事、中森一朗副会長理事、今西静生常任理事、沼澤明夫常任理事、廣瀬佳代常任理事、大島芳和理事(当時)、京都生協・安永善文東ブロック長のほか、事務局が出席しました。

京都府から2011年度京都府消費生活行政施策について報告があり、生協からは2011年度活動重点課題、とくに東日本大震災対応などの課題について報告しました。

消費者施策や防災対策における行政と生協の提携の可能性が提起され、意見交換しました。

大学生協寄付講座
「食文化と健康」

2011年8月24日(水) 28日(日)、キャンパスプラザで、夏期集中講座として開催されました。

京都・滋賀・奈良の大学生協の寄付により、同志社大学理工学部が提供する学際科目で、1997年から開講されています。「食文化と健康」に関連する分野で研究をすすめている教員をはじめ、農業生産者や生協役員が交代で講師を担当、多彩なりレクチャー講座となっています。

生協からは、大学生協京都事業連合・沼澤明夫専務理事が「キヤンパスライフと食堂事業の役割」、同・飯田朋子管理栄養士が「大学生協の食生活相談から」、同・三宅智巳調査担当が「京都の大学生、その食と健康」、京都府生協連・坂本茂専務補佐・事務局長(兼務)が「食の安全・安心、そして信頼」をテーマに講師をつとめました。



生協役員が講師を担当

第23回近畿地区生協・
行政合同会議

2011年8月31日(水)、シテイプラザ大阪で、「国際協同組合年にむけて」協同組合がよりよい社会を築きます」をテーマに開催されました。



賀川豊彦記念館・賀川督明館長

大阪府生協連・安本正男専務理事が司会を担当、兵庫県生協連(近畿地区生協府県連協議会代表)・本田英一会長理事、大阪府府民文化部・福田昌弘部長が、あいさつしました。

厚生労働省近畿厚生局健康福祉部・上森博文部長から、①理事会の運営②規則等の整備③登記手続き④経営状況などについて、指摘がありました。

つづいて日本生協連渉外広報本部・伊藤治郎渉外部長が全国の生協の取組みについて紹介。賀川豊彦記念館・賀川督明館長からは、「賀川豊彦と国際協同組合年に向けて」をテーマに特別報告がありました。

各府県行政、生協および適格消費者団体・NPO法人・消費者支援機構関西から活動報告をおこない、意見交換しました。

京都府生協理事長懇談会

2011年9月7日(水)、コープイン京都で開催しました。小林智子会長理事のあいさつにつづいて、坂本茂専務補佐・事務局長(兼務)が「みやぎ生協活動記録」「岩手県現地報告」「被災地のくらしを協力の力で支える」日本生協連」などの映像を紹介しながら、東日本大震災発災以来の生協の取組みについて報告しました。

各会員生協からは、今回の災害をうけて見えてきた生協の課題、国際協同組合年を記念する取組みの具体化などについて報告があり、意見交換をおこないました。9会員生協から理事長・副理事長・専務理事18人が出席しました。



東日本大震災と生協をテーマに

知って得 とり・たまごの集い



京都産業大学総合生命科学部・大槻公一教授

2011年9月23日(金)、京都商工会議所で開催されました。主催は京都府・京都府養鶏協会・京都府畜産技術連盟で、鳥・新型インフルエンザの正しい知識の普及・啓発のために、京都府民を対象に開催されたもの。京都産業大学総合生命科学部動物生命医科学科・大槻公一教授が「鳥インフルエンザってどういう病気」と題して講演され、鳥インフルエンザの発生の仕組みなどをくわしく説明されました。つづいて、「安心・安全なたまごを鶏肉を届けるため、頑張っています」と題して、有限会社三和鶏園・左近靖司場長と有限会社栄光食鳥・須知猛代表取締役から、最新の取組みについて映像を交えたお話がありました。

京都府省エネ・節電対策連絡調整会議第3回会議

2011年11月7日(月)、からすま京都ホテルで開催。産業、労働、農業、医療・福祉、くらし、教育、電力、行政の各分野から24団体が出席しました。京都府から、関西広域連合での節電目標等についての説明があり、今冬の対策についての「申し合わせ」を確認しました。

京都府生協連は、くらしの分野における構成団体のひとつに位置づけられており、小林智子会長理事が出席し、発言しました。

2011産直意見交換会〜鳥取

2011年10月15日(土)、鳥取県畜産農協で開催され、101人が参加しました。主催はコープ牛乳産直交流協会。

関西大学商学部・杉本貴志教授が「今日の中での問われ

産直意見交換



関西大学商学部・杉本貴志教授

る協同組合の役割」と題して講演しました。

つづいて、大山乳業農協、鳥取県畜産農協、京都生協、鳥取県生協、大学生協京滋・奈良ブロック、コープしがからそれぞれ活動報告があり、ディスカッションをおこないました。

京都の生協活動への功労者表彰式

2011年11月1日(火)、京都市中京区せいきよう会館隣のレストランおたやで開催しました。



平信行さん
(前大学生協京都事業連合常務理事)

京都府生協連の表彰制度にもとづき毎年おこなっているもので、表彰の対象となった方は、2010年8月1日から2011年7月31日までのあいだに退任した役員および退職した職員のうち、①役員在任期間が2期以上または4年以上あった方、②職員としての勤続が25年以上だった方などです。各会員生協から27人が表彰されました。

当日の表彰式には、5人の功労者が出席され、小林智子会長理事より表彰状と感謝品を贈りました。

功労者を代表して、平信行さん(前大学生協京都事業連合常務理事)からごあいさつをいただきました。該当する生協役員のみならずにもご同席いただきました。

2011年度京都府青壮年・女性漁業者交流大会

2011年11月22日(火)、京都府宮津市・ホテル北野屋で開催され、漁村の青壮年・女性によって自主的におこなわれた技術開発導入等の実践活動の発表がありました。

発表内容は以下のとおり。「藻場を守る活動に取り組んで」、「舞鶴かに」で魚のまち舞鶴を盛り上げよう!、「定置網漁業の経営安定に向けた取り組みⅡ」3ヶ統経営の試み、「地域の絆を保つためアワビ養殖に取



京都府立海洋高校生が発表

り組んだ3年」、「一日漁師体験」(参加型漁業推進事業)に取り組んで。

午後からは、京都府農林水産技術センター海洋センター・中実路海洋調査部長より話題提供がありました。つづいて「京の貝」貝製品の開発とアサリの

内面腐食の原因」をテーマに、京都府立海洋高等学校から3人の高校生の発表がありました。

京都府生協連から坂本茂専務補佐・事務局長(兼務)、川端浩子事務局担当が出席しました。大学生協京滋・奈良ブロックフェスティバル2012



東日本大震災とどう立ち向かうか

2011年12月3日(土)、立命館大学衣笠キャンパス存心



多くの学生が食生活相談に……

館で開催されました。大学生協の魅力を見直す場として始めて取り組まれたもので、第一部・体験ブースでは、プチ読書カフェ、食生活相談会、震災の取組報告などがおこなわれました。

第二部・講演会では、徳島大学・玉真之介教授(元岩手大学副学長)が「東日本大震災とどう立ち向かうか」人・絆・協同」をテーマに講演。七ヶ浜ボランティアセンター星真由美さん、大学生協ボランティア参加者などによる、パネルディスカッションがありました。

第三部では、2011年度京滋・奈良ブロックの活動のまとめと2012年度にむけての報告がありました。

おもな行事のお知らせ

2012年新春交歓会

日時：2012年1月7日(土)
午後0時15分～1時30分
会場：コープイン京都2階

第3回京都の生協活動を豊かに発展させる協議会(KSK)

日時：2012年1月17日(火)
午後1時30分～4時30分(予定)
会場：せいきょう会館4階
第1会議室

テーマ：「原発・エネルギー政策と節電」(仮)

2011年度きょうと食の安心・安全フォーラム

日時：2012年1月24日(火)
午後1時30分～4時30分
会場：京都府庁
福利厚生センター3階

京都府生活協同組合連合会創立60周年記念式典

日時：2012年3月17日(土)
午後1時30分～5時
会場：京都平安ホテル
(京都市上京区烏丸通上長者町上ル)



北山ふれあいセンター

今回は、北山ふれあいセンター内にある「京都障害者就業・生活支援センター」をたずねました

同センターは障害者の居住する身近な地域で、就業およびこれにともなう日常生活、社会生活上の相談・支援を一体化して実施しています。

ハローワーク(公共職業安定所)や地域障害者職業センター等の関係機関と連携してすすめています。

京都府内には7つの障害者就業・生活支援センターがあり、障害のある方の仕事や、その仕事を支える生活について専門のスタッフが対応しています。

まず一人でも実習を受け入れたい

同センターの就業支援は、障害者からの相談で始まり、その後、登録、職業準備や職場実習をへて就職。就職してから職場定着支援をおこないます。雇用主である企業へのサポートもおこなっています。

「職場実習は障害者と企業のどちらにとっても重要なこと。どんな仕事をしてもらえるかという不安が雇用を考え

ておられる企業にもあると思います。専門のスタッフがしっかりとサポートします。で、まず一人でも実習を受け入れてほしい」と阪田理恵所長はおっしゃいます。

「対象となる方は京都にお住まいの障害のある方です。障害者手帳をお持ちでない方や、すでに就職をされている方でも仕事や対人面で悩みがあれば、気軽に相談してください。相談費用の負担はありません。個人の情報は守ります」とのことでした。

雇用した会社からは多くの声
が返ってきています

雇用した会社の方からは口をそろえて「想像と違った」といわれるとうかがいました。「賃金に対して十分な成果を出すだけの潜在能力をもっている」「可能性に期待しながら、ともに力を合わせる職場づくりをしたい」など、多くの声が返ってきています。

同センターは、厚生労働省から「障害者就業・生活支援センター事業」の委託を受けて、社会福祉法人京都総合福祉協会が運営。「障害者の雇用の促進等に関する法律」により京都府知事が指定し、2003年4月に開所しました。



京都障害者就業・生活支援センター
阪田理恵所長

- 所在地/京都市左京区下鴨北野々神町26番地
北山ふれあいセンター2F
- 電話/075-702-3725

- 相談受付
月曜日から金曜日
9:00～17:00

- センターまでの交通
- ・地下鉄/北山駅下車2番出口より徒歩約8分
- ・市バス/4・北8野々神町下車、徒歩約1分



探訪

京都障害者就業・生活支援センター

あなたの「働きたい」を応援します
&障害者雇用をサポートします

Tan-bou

CO-OP

発行 京都府生活協同組合連合会 〒6040851 京都市中京区烏丸東角 せいきょう会館2階
TEL 075(251)1551 FAX 075(251)1550
URL http://www.kyotofu-seikyoren.com E-mail kyotofu-seikyoren@ma2.seikyoren.jp